

はやくも2月になりました。

大学入試、高校入試、中学入試など2月は入試の季節です。一年で一番寒い時期に入試は受験生にとっても学校サイドにとっても酷な行事ですが、人生の通過儀礼と考えると厳しい季節の方が試練としては良いのかもしれませんが。とはいえ、当事者にとってはそんなことは言っていない大イベントです。体調を崩さない様がんばれと言いたいところです。

そんな季節、今月もネットワークの活動を報告するとともに、授業に役立つ情報を提供いたします。

---

#### 【1】最新活動報告

1月の活動を報告します。

#### 【2】イベントカレンダー

これからの活動の予定などを紹介します。

#### 【3】授業のヒント

---

#### 【1】最新活動報告

---

1月に行われた部会の様子を報告します。

#### ■東京部会 (No. 71)を開催しました。

日時：2015年1月22日(木) 19時00分～21時30分

場所：日本大学経済学部

内容の概略：参加者10名。

(1)「冬の経済教室」と「ワークショップ川口」の進捗状況の紹介と、篠原代表からの各地の部会報告、ついで進行中の教材開発のプロジェクトの進行状況の報告がありました。地理教材に関しては、インド、ブラジルに次いで、アフリカ(+南アフリカ)、ASEANまで完成していて、カナダ、さらに日本の地域と広げる準備をしているとの説明が加藤先生(日本大学)からもありました。

関連して、これまでネットワークで取り上げられた教材をウェブ上にアップしてゆくための方策についての意見交換が行われました。

(2)「年次大会」の内容についての報告が中川先生(日本大学)からありました。また、「夏休み経済教室」の東京での日程・内容に関して、8月13日14日が高校向け、8月17日18日が中学向けとすることが報告され、内容の検討は次回

の課題となりました。

(3) 試験問題のモチより検討は、京都部会での中藤先生と下村先生の問題、升野先生（筑波大附中）の問題が紹介されました。討論では、国民所得や減価償却の教え方が問題になりました。

(4) 本年度センター試験（政治・経済）の検討がされました。寡占市場の特徴を問う問題、景気の波を判別させるような、ある種古典的、オーソドックスな問題知識問題が残されていること、消費税の問題のように設問のリード文が長く、かつ問題として何を問っているのかが分かりにくい問題があったり、グラフの読み取り問題では、質に疑問の問題もあることが指摘された。

(5) 基礎力テスト（新テスト）の導入とその対応に関して大倉先生（松戸向陽高）から、平成 32 年度導入に備えると、中高一貫校は 15 年度の中 1 生、高校でもカリキュラムの変更をするのであれば 15 年度中には準備に入らないと対応できないとの指摘がされました。

内容の詳細は以下の HP でご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/tokyo/tokyo072report.pdf>

■札幌部会（No. 11）を開催しました。

日時：2015 年 1 月 31 日（土） 14 時 30 分～17 時 00 分

場所：キャリアバンク セミナールーム

千葉県立津田沼高校の杉田先生より、「教材選択の 5 条件から考えた経済学習の可能性」についての発表をはじめ、各参加者より、活発な指導案の提案がなされました。

内容の詳細は以下の HP でご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/Sapporo/Sapporo012report.pdf>

■先生のための冬の経済教室を開催しました。

日時：2015 年 1 月 31 日（土）13 時 00 分～16：30 分

場所：椋山女学園大学現代マネジメント学部棟 2 階 205 講義室

企業の教え方、企業の役割を巡って、梶ヶ谷穰先生（神奈川海老名高）の報告と金井 司氏（三井住友信託銀行 CSR 担当部長）の講演がありました。また、名古屋部会の立ち上げについての話し合いもおこなわれました。

内容の詳細は以下の HP でご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/announcement/keizaikyousitu/2014%20keizaikyoushitsu/2015%20report%20Fuyukeizai%20Nagoya.pdf>

---

## 【 2 】 イベントカレンダー

---

\*これからのイベントを開催順に紹介します。

■ワークショップ川口を開催します。

日時：2015年2月14日（土）13時00分～16：00分

場所：埼玉県川口市立仲町中学校 会議室

大杉昭英先生（国立教育政策研究所）の講演と三枝利多先生（目黒東山中）の授業提案があります。地元埼玉の先生だけでなく、東京など周辺の先生方の参加もぜひご参加ください。

内容の詳細、参加方法などは以下のHPをご覧ください。

[http://www.econ-edu.net/announcement/WS,Sympo/WS\\_Kawaguchi20150215.pdf](http://www.econ-edu.net/announcement/WS,Sympo/WS_Kawaguchi20150215.pdf)

■年次大会を開催します。

日時：2015年3月28日（土）

場所：日本大学経済学部（7号館2階講堂）

テーマ：法教育と経済教育の対話④一年金問題をどう教えるかー

中川雅之先生（日本大学）をコーディネータとして、経済学者（法政大学 小黒一正先生）、法学者、現場教員の問題提起とパネルディスカッションを予定しています。社会保障の教育、特に年金問題をどうとらえ、どう教えてよいか迷われている中高の先生方の参加を期待しています。また、法教育と経済教育の関連に関心を持たれている先生方もぜひご参加ください。

参加方法や内容の概略は以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/announcement/WS,Sympo/20150328symposiumR3.pdf>

\*これからの部会を開催順に紹介します。

■京都部会（No.28）を開催します

日時：2015年2月20日（金）19時00分～21時00分

場所：同志社大学 良心館4階第二共同研究室

参加方法などは以下のHPをご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/kyoto/kyoto028flyer.pdf>

■大阪部会（No.42）を開催します

日時：2015年2月28日（土） 18時00分～20時00分

場所：同志社大学 大阪サテライト（予定）

大阪市北区梅田 1-12-17 梅田スクエアビルディング 17階

参加方法などは以下の HP をご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/osaka/Osaka42flyer.pdf>

■東京部会 (No. 73)を開催します

日時：2015年3月10日(火) 19時00分～21時00分

場所：日本大学経済学部

参加方法などは以下の HP をご覧ください。

<http://www.econ-edu.net/meeting/tokyo/tokyo073flyer.pdf>

■名古屋部会 (No. 1)を開催します

日時：2015年4月11日(土)

時間場所は決まり次第 HP に掲載します。

■札幌部会 (No. 13) を開催します

日時：2015年5月16日(土) 14時30分～17時00分

場所：キャリアバンク セミナールーム

参加方法などは以下の HP をご覧ください

<http://www.econ-edu.net/meeting/Sapporo/Sapporo013flyer.pdf>

---

### 【 3 】 授業のヒント

---

■サイコロを使う

体験型の授業の効果は大きいのですが、時間がそれほどとれないという場合に、簡単にできるサイコロを使った授業を二つ紹介します。

一つは為替変動ゲームです。これは為替の変動をサイコロで決めて、そのタイミングで輸入と輸出をして為替変動が経済に与える影響を実感しようとするゲームです。

例えば、1ドル=100円をスタートとしてサイコロの出た目が1だったら5円の円高、2だったら逆に5円の円安などと適宜変動幅を決めて10回サイコロを振らせます。輸出は1000万円の製品を3回に分けてタイミングをみて輸出すること、輸入は3000万円の資金で1000万円相当の製品を同じく三回にわけて輸入させ、その成果を競うというものです。円高=輸出に不利、円安=輸入に不利という構造を実感できるものです。これを踏まえて、ではなぜ為替が変動するのかという為替価格の需給構造に着目させて展開をしてゆく授業が構想できます。

もう一つは保険ゲームです、6人1組でサイコロの数当てゲームをやります。出た目と指定した数が一致したら600円払います。一致しない場合は120円が

もらえます。この時、100 円払っておくと、出た目と指定した数が一致しても 600 円を払わなくて済みます。このような条件でサイコロゲームを行います。これは、確率 6 分の 1 で起こる災害に対して 100 円払うことで回避できる構造のゲームで、保険の仕組みを実感できるものです。ここから社会保険の意義に着目させて授業を展開することができます。

両者とも短時間で行なうことができ、生徒は興味深く取り組むことができます。その際、サイコロはできるだけ大きなものを用意するとよいでしょう。また模擬紙幣などを用意してやるともっと実感がわきます。(新井)

---

#### 【 4 】編集後記 (みみずのたはこと)

---

3 年ぶりに貿易ゲームを行いました。中学三年生公民の授業です。45 分かつ中学生向けなので、できるだけ最初にヒントを与えて、取り組みやすい工夫を試してみました。ヒントは「絶対優位」と「比較優位」という言葉です。それまでの授業をしっかり聞いていた生徒はすぐわかったようです。自分たちの優位性に気づき、さっそく交渉をはじめてゆきます。途方に暮れていた途上国には「君たちの人数は何人？」と謎かけもしました。南北問題から南南問題にシフトしている現在を考えると、既存の教材も力点のシフトが必要かと思わせる展開でした。

次は、フェアトレードチョコの食べ比べです。中学生がどんな反応を示すか、ちょっと楽しみです。(新井)

=====  
登録に心当たりのない方、今後配信を希望されない方は下記会員ページよりお手続き下さい。

<http://www.econ-edu.net/aboutus/contact.html>



編集・発行 : 経済教育ネットワーク

----- (C) Network for Economic Education ◆◇